

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 教育・宣伝活動 | コミュニケーション能力の向上①

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織（公務員）

教育カリキュラム

[🔍 キーワード検索はこちら](#)

コミュニケーション能力の向上①

コミュニケーション能力の向上①

I. コミュニケーション能力とは
「コミュニケーション能力」とは、生活を送る上で、自分の考えや感情などを相手にきちんと伝える能力のことを指します。友人や家族、会社の上司、同僚、恋人など、あらゆる人とのつきあっていくうえで欠かせない能力です。

II. 「尋ねる、聴く、応える」この3つがコミュニケーションの原点であると言われています。労働組合の必要性や活動内容を組合員に知ってもらう為に、私たちはこれまで一生懸命組合員に向かってオルグ（説得）をしてきました。組合役員と組合員のコミュニケーションが重要だと感じてきました。

コミュニケーションのポイントは、「意志を伝える、説得すること」ではなく「傾聴する、理解すること」です。人は命令では動きません。業務命令権のない組合活動はなおさらです。人は納得で動くものです。納得は、説得では得られません。リーダーの「傾聴・理解」によって作られるものです。コミュニケーションのポイント「傾聴・理解」には、次の6つ注意事項があり、これらを実施することによって、コミュニケーションの向上が図れます。

<傾聴の良いテクニック>

1. 相手を見る
2. うなずく
3. 相づちを打つ
4. メモを取る
5. 確認する
6. 質問する

<コミュニケーション最悪態度>

1. 腕を組む
2. 足を組む
3. はずに構える
4. ほおづえをつく
5. 踏ん反りかえる
6. 相手の目をみない

III. さらに、あなたが組合員・組合役員に理解を求め、合意や支持をしてもらいたいのなら、次のことに留意してすすめると、コミュニケーションがより向上します。

1. レッテルを貼らない（相手を先入観で見ない）
2. 自分の意見を述べない、押しつけない（批判的な言い方はしない）
3. 相手に喋らせる（議論しない）
4. 相手を認める（同意する）
5. 命令口調で語らない（依頼口調で語る）

IV. 役員としての信頼をより確実にする為に次の5つのポイントを心掛けてください。

1. 約束を守る（難しい問風には安請け合いせず、条件を付ける）
2. 現場主義（直ちに現場に向向担当者から直接話を聞くクレーム処理）
3. アフターフォロー（「その後どうですか」の声をかける）
4. できる限りその場で処理を指示する。できなければいつまでもに回答を

5. 途中経過の報告を忘れない

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.